

自衛隊の中立先月は力説

稲田朋美防衛相は5月下旬の国会審議では、自衛隊員の政治的中立の重要性を力説していた。安倍晋三首相が提案した9条改憲に賛意を示した、自衛隊制服組トップの河野克俊統合幕僚長を擁護するための発言だった。

防衛相、国会答弁で

憲法一五条は「公務員は全体の奉仕者であつて、一部の奉仕者ではない」と定める。自衛隊法は隊員の政治的行為を制限。同法施行令は具体例として、政治の方向に影響を与える意図で特定の政策を主張、反対することを挙げている。

稲田氏は五月二十五日の国会答弁で、こうした規制を自ら説明。憲法に自衛隊の存在を明記する首相提案に、河野氏が「自衛隊の立場と断りながら賛同したことについて「個人

稲田防衛相の発言の変化

5月25日

参院外交防衛委

憲法15条
公務員の中立
公務員は一党一派の政治的勢力のために奉仕することが許されない

6月27日

都議選応援演説

(自民党候補を)防衛省・自衛隊、防衛相、自民党としてもお願いしたい

撤回したい



自衛隊法61条
政治的
行為の制限
(隊員の)政治的
目的のための政治
的行為は禁じられて
いる

自衛隊法
施行令86条
政治的
目的の定義
政治的
目的は、政治
の方向に影響を
与える意図で特定
の政策を主張、反
対すること

の感想を言っただけで、政治的目的はない」と強調した。

自民防衛相OBも批判

稲田朋美防衛相が都議選の自民候補の応援で、自衛隊の政治利用と受け取られる発言をした問題に対し、自民党内の防衛相経験者から厳しい指摘が相次いだ。

石破茂元幹事長は「自衛隊の政治利用以前に、行政の公平、公正、中立の問題で自衛隊として、と発言すれば私物化と疑われる」と本紙の取材に指摘。「自衛隊トップの見識が問われる。絶対あつてはならないこと」と批判した。

中谷元氏も「自衛隊の政治利用はあつてはならないことだ。発言は厳に慎むべきだ」と苦言を呈した。

別の防衛相経験者も「防衛相がやつてはいけないこと、この『いろは』の『い』だ」と強調。稲田氏が昨年末に靖国神社を参拝したことも「あり得ない」として、防衛相の資質に欠けるとの見方を示した。ただ、直ちに辞任すれば「問題が大きくなる」と今夏の内閣改造での交代を予想した。

「地位を利用した投票依頼」か

稲田朋美防衛相が東京都議選の自民党候補を応援する集会で「自衛隊としてもお願いしたい」と発言しました。

Q 問題点はどこにありますか。

A 稲田氏は集会で二期目の当選、本当に大変だから、お願いしたい。防衛省・自衛隊、防衛相、自民党としてもお願いしたい」と話しました。自衛隊の隊務を統括する防衛相が自らの地位を利用して投票をお願いしたと受け取られかねない発言で、野党などは公選法違反だと訴えています。

「地位を利用して、投票の周旋勧誘」を禁じています。

Q 地位を利用したと言えるのですか。

A 同法六一条は選挙権の行使を除く自衛隊員の政治的行為を制限しています。防衛相は自

衛隊法上の「隊員」ではないため、この規定は適用されません。ただ、稲田氏の発言は自民党候補の応援に防衛省・自衛隊を組織的に関わらせる考えも受け取れます。自衛隊の政治利用だとして問題視する声が出ています。

Q ほかに問題はないのですか。

A 国務大臣規範は「国民全体の奉仕者として政治的中立性が求められている職員に対して、一部の利益のためにその影響力を行使してはならない」と定めています。発言はこれに抵触する可能性も指摘されています。

一方、稲田氏は今回、自衛隊や防衛相の立場を明言して自民党候補の支持を呼びかけており、「個人の感想」と釈明する余地はなかった。(新開浩)